

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 「リウマチ性疾患に対する菜食の影響を検証する実証研究」
	研究の対象 2021年4月～2022年3月までの期間に通常診療によりリウマチ性疾患の治療を受けた患者 50例程度
	研究の目的 近年、関節リウマチを含むリウマチ性疾患は生物学的製剤や分子標的療法などにより寛解に至り、機能・生命予後は大きく改善しましたが、治療の高度化・専門化により、臨床診療においては薬物療法による介入に偏り、特に栄養療法がないがしろにされる傾向にあります。しかしながらリウマチ性疾患の栄養療法に関しては、エビデンスに乏しく画一的なガイドラインはありません。 その中で、炎症性腸疾患の治療として確立しているゆるやかな菜食療法が関節リウマチを含むリウマチ性疾患の治療として有効である可能性がでてきました。しかし、本当に有効であるかはまだまだ不明な点が多くあります。この研究では、患者さんの食生活を把握し、リウマチ性疾患の疾患活動性に影響を及ぼしているかどうかを明らかにすることを目的としています。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2022年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：質問紙、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号等

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 第三内科 下山 久美子</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 第三内科 免疫リウマチ内科 下山 久美子</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 第三内科学 免疫リウマチ内科 担当者： 山崎賢士 TEL： 053-435-2267 E-mail： ykkas@hama-med.ac.jp</p>